

受賞名「中尊寺金色堂照明改修プロジェクトー世界遺産 維持・継承の試みー」



図1 金色堂正面



図2 LED スポットライト



図3 金色堂側面



図4 LED ライン照明



図5 カウンター下照明

概要

中尊寺金色堂は、天治元年（1124年）に藤原清衡によって建立された建造物であり、国宝であるとともに、世界遺産である。この貴重な文化財を維持・継承していくため、東芝グループの社会貢献活動の一環として、照明改修を行った。

改修前は蛍光灯器具を主体とする均質な光環境であったが、改修後は全てLED器具とすることにより、明るさや色温度を最適化し、グレアレスな光環境を実現した。

具体的には、輝度を用いた明暗のバランスの検討、CGシミュレーションを活用したイメージによる相対評価と輝度による絶対評価、鏡面やルーバを用いたきめ細かい配光制御、計測と現場実験による被照物に適した色温度と分光分布の検討、躯体を傷つけずに地震にも強い施工の実施などを行った。

またLED照明化することにより、蛍光灯照明と比較して、40%程度の省エネルギー効果が得られた。

- ・ 所在地：岩手県西磐井郡平泉町
- ・ 竣工年月：2012 年9 月
- ・ 施主：天台宗東北大本山 関山 中尊寺
株式会社東芝
- ・ 照明設計：松下進建築・照明設計室
- ・ 照明器具：東芝ライテック株式会社
- ・ 施工：東芝エルティールエンジニアリング株式会社
- ・ 資料提供：正会員 松下 進（松下進建築・照明設計室）
図1、図3、図4：©松下進建築・照明設計室 2012
図2、図5：©東芝ライテック株式会社 2012
- ・ 受賞者名：破石澄元（天台宗東北大本山 関山 中尊寺）
大森圭介（株式会社東芝）
梶村俊哉（東芝ライテック株式会社）
松下 進（松下進建築・照明設計室）
山本正人（東芝ライテック株式会社）
武内永記（東芝ライテック株式会社）
金沢秀幸（東芝ライテック株式会社）
渡辺元夫（東芝ライテック株式会社）
湯座文男（東芝エルティールエンジニアリング株式会社）